家保通信

Vol.30　号外6　平成29年2月7日
東京都家畜保健衛生所

東京都で回収された死亡野鳥における鳥インフルエンザ遺伝子検査実施状況について

【主な経緯】
場所　東京都足立区
検体　死亡野鳥（オナガガモ）１羽
経緯　２月3日　オナガガモ１羽を回収
　　２月７日　国立環境研究所が遺伝子検査を実施したところ
　　A型鳥インフルエンザウイルス遺伝子陽性と判明

現時点では遺伝子検査によりA型インフルエンザウイルス陽性が確認されたもので、病性は未確定であり、高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されたわけではありません。今後の確定検査の結果、陰性となることもあります。

鳥インフルエンザウイルスの侵入リスクが高まっています！

飼養衛生管理基準を見直し、次のことを確認してください。

- 衛生管理区域、鶏舎の入り口で、長靴の交換または靴底の消毒をしてください。
- 防鳥ネットの破損、すき間がないか確認し、見つけたらすぐに修理してください。
- 野生動物を家きん舎近くに寄せ付けないよう、死亡家きんを家きん舎内に保管
  しないようにしましょう。
- 家きん舎付近の清掃・整理整頓、家きん舎近くまで伸びている樹木の枝の剪定をしてください。
- 外部からの人や車をなるべく入れないようにしましょう。

※毎日家きんを観察し、異常があったら
すぐに当所まで連絡してください。

発行日　平成29年2月7日
編集発行　東京都家畜保健衛生所
http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/

〒190-0013 東京都立川市富士見町3-19-4
TEL　：042-524-8001　FAX：042-523-4286
携帯：090-6941-4315